

学びの 広場

生涯学習にチャレンジ



六郷中学校チャレンジ教室のアウトドア教室

今から10年前、六郷中学校PTA主催でチャレンジ教室がスタート。時のPTA研修部長の伊藤金栄さんが発案、先生方の全面的なバックアップで実施された。内容は二十ほどの趣味・実用講座を半日で一気に開催するという大胆なものであった。参加対象はPTA会員、講師は先生や校務員、父兄の方。マジック教室、着付け教室、そば打ち教室など内容はさまざま。参加したPTA会員が喜々として取り組んでいたのが印象的だった。その日の懇親会では各講座の作品や成果を発表して当然のごとく大盛り上がり。翌年からは中学生も参加。その後は学校教育と社会教育の連携として一般の方も参加できるようになり現在まで続いている。

このチャレンジ教室のネーミングには「新しい何かを学ぶことに挑戦してみませんか」という気持ちが含まれている。これは生涯学習でも大切なこと。私たち現代人はいつも仕事や生活のことに追われストレスもたまる。だからこそ、自分のための時間を作って好きな分野を学習し、作品を仕上げ、発表の場に臨むことは貴重。

美郷町には各種の講座がある。ほんのちよつと勇気をだして公民館や社会教育課、もしくは私たち生涯学習奨励員に声をかけてください。充実した時間と楽しい仲間づくりのお手伝いをします。

(生涯学習奨励員 小林忠雄)



明治29年(一八九六)8月31日の夕方、真昼山地を震源とするマグニチュード7.2の陸羽地震が発生しました。死者二〇九人、家屋の全壊五千七百九十二戸、山崩れはおよそ一万か所という被害がでました。当時、内陸を震源とする大地震としては、明治24年の濃尾地震のマグニチュード8.0に次ぐ規模でした。

この地震によって断層が地表に現れた地域は、仙北市田沢湖町から横手市近くまで40kmに及び、場所によつては、土地が上下に約3.5m隆起し、東西に3mも縮まりました。被害も甚大な中心地域が旧千屋村であったことから「千屋断層」と名付けられました。この断層層がはつきり分かるところは千屋字中小森を中心に南北に十数kmとなっています。

中小森の断層層を発掘調査した結果、水田に東側の山地がのし上がった逆断層であることが分かりました。現在は崩落を防ぐため土のうを積んでおり、直接その様子を見ることはできませんが、自然に断層を観察できる場所が存在します。それは、一丈木釜淵川の両

岸、それに一昨年、東北大学で発見した千屋字花岡の菩提沢川の川岸です。

真昼山地は標高一千mを超える山地ですが、こうした断層の活動により、長い期間をかけて少しずつ成長しています。

千屋断層は平成7年、国の天然記念物に指定されています。



新たに見つかった断層露頭

文化財 探訪

No.12 千屋断層

短歌

書き初めに希望の朝と書き収め孫はれやかに多摩へ発ちゆく

恒例の豆まきサッシみんな開け邪気を追い出し福を招きぬ

田沢湖にて秋篠宮様をお迎えし秋田冬季国体熱戦誓う
痛みふえ散歩に浸る足腰は次第に回生しつつほころぶ
命日に独り参りて妻の墓誰が訪う無きもわれ逝き共に

一日中雨だれしげき音温暖化これでもいいのか己の胸に問ふ

ばっちゃんはお花畑の天国へ吹雪の中を出て行きました
暖冬に寒雪少しの松の月山の恵みも早きと思ふ

遙けくも十八歳の大空襲夢のまにまに八十路越えたり
病室へ一人残して帰る我に淋しくこたえる右手かざして

子と孫の沖縄の旅聞くたびに亡き父偲び涙がにじむ
皆瀬川の浮き巣にねむる白鳥を月の光は淡くつつみぬ
アッタカの山でくつろぐ旅人は手に二ツ三ツ露のとう持つ

俳句

うたた寝や待合室の暖房に
冬景色もどりて心温まりぬ

松並木葉擦れやさしく春兆す
松取れて老々介護や鉢水仙

藁編みの雪沓も並ぶ資料展
窓越しに差込む日差し春近し

兄眠る灼熱の地に巡拝を
雪間から露の躰摘む妻の臂

福豆を撒きて独りの生活かな
老いた梅今日も寒さに耐えけり

風花にブーツの踵しるしけり
天筆に願をこめてふでを取る

川柳

雪の無いカマクラ行事は四苦八苦
誘い合う足跡続く雪明り

忘れたい事は絶対忘れない

金沢西根 小野寺龍治

金沢 齊藤 静子

上深井 鈴木 晴子

金沢 坂本浅次郎

金沢西根 東海林甚平

金沢 伊藤 敏子

六郷 藤本 昇

六郷 高橋 勝秋

六郷 岩田 貞

六郷 籠谷 ミチ

金沢 北嶋 カネ

六郷 林 文子

金沢西根 加藤 省市

金沢西根 加藤 栄子

千屋 戸澤 陽子

六郷東根 高橋 秋穂

本堂城回 杉山 信一

六郷 高橋 ゆき

浪花 田沢キミエ

煙屋 高橋 周平

六郷 高橋 芽衣

六郷 伊藤 和子

六郷 鈴木 重吉

六郷 鈴木 ちよ

六郷 鈴木 重吉

六郷 鈴木 重吉

六郷 鈴木 重吉

六郷 鈴木 重吉

六郷 鈴木 重吉

六郷 鈴木 重吉

美郷の赤ちゃん



高橋 侑琉ちゃん
(南町/学さん・晃子さん)
「二人の兄ちゃん達と共に仲良く助け合って成長していいね。」



伊藤 瑚那ちゃん
(大町/昭則さん・美穂さん)
「元気なお兄ちゃんと一緒に遊ぶのが楽しみだね。すくすく健やかに育ってね。」



畠山 沙織ちゃん
(関田/智行さん・あゆみさん)
「健やかに明るく自分らしく育って下さいね。」



▲「スグッチぬいぐるみ」
高橋 芽衣
(千畑南小3年)
「毛糸で編みました。ふわふわしていきもちいいです。」



▲「また来てね」
六郷 坂本 和子

募集

あなたの作品やお便りを募集します

あなたの作品やお便りなどを「広報美郷」の紙面で発表してみませんか。

【応募方法】次の①、②を記入のうえ、ご応募ください。

①作品(短歌、俳句、川柳、イラスト、お便りなど)
※短歌等は楷書で、漢字には読み仮名をお願いします。

②応募される方のお名前、ご住所、電話番号

【締め切り】3月16日(金)

【その他】・応募者が多数の場合は、掲載できない場合があります。作品は1点とします。
・作品の内容が広報掲載上好ましくないと町で判断した場合は掲載しません。

「美郷の赤ちゃん」を募集します

あなたのかわいい赤ちゃんを「広報美郷」の紙面で紹介し、思い出の1つとしませんか。

なお、4月号では、平成19年2月に生まれた赤ちゃんの写真を募集します。

【応募方法】次の①、②をそろえてご応募ください。

①赤ちゃんが写っている写真(1枚)

※裏面にご両親と赤ちゃんのお名前、赤ちゃんの生年月日、ご住所、電話番号を記入すること。

※ご応募いただいた写真は、原則として返却しません。

②ご両親(ご家族)からのメッセージ(30字以内) ※様式は自由

【締め切り】3月16日(金)

【応募先】次のいずれかの場所にご応募ください。

- 役場(六郷庁舎)町長公室
- 役場各庁舎の総合サービス課
- 美郷町のメール(info@town.misato.akita.jp)